

私たちが自衛隊の海外派兵に反対するわけ 航空自衛隊最高幹部(前)田母神発言を糾弾する!

「ナチス・ドイツのユダヤ人大虐殺はなかった」こんな事を信ずる人はナチ信奉者でもないだろう。同じ類の「日本が侵略国家というのは濡れ衣」という事を信じる人はいない。しかし、平気で吹聴している方がおる。こともあろうに航空自衛隊最高幹部(前)の田母神俊雄だ。自衛隊の本質を伺わせるものである。旧日本帝国軍人の亡霊だ。いくら政府・防衛庁が自衛隊の海外派兵を平和のためだとか、国際貢献だとか言ってみても国民に説得力はない。12月8日の取り組みを強めよう。意見広告も成功させよう。

新聞意見広告賛同の取り組み急ピッチですすむ。

- ★美和・緒川:「11月16日の会議で最低昨年並を月末までに集約する事に成っています。平和の会として団体10賛同します」(小室事務局長)
- ★おおみや:「昨年11口でしたが、15口お願いしたいのですが」「何とかみんなと相談してやってみます。ワインは1ケース頼みます」(大曾根事務局長)
- ★ひたちなか:「現在40口。目標の83口まで厳しい状況ですが大和田会長とジックリ話し合っって何とか実現まで頑張ります。情勢にピッタリなチラシなので2500枚手配りします。合わせて憲法カード1000枚も送ってください」(人見事務局長)
- ★那珂:「20口位かな」「実現目標は25です」「そうですか。よしじゃあ、2~3人の仲間づくりと一緒にやりましょう」(川又事務局長)
- ★太田:「18日の会議で月末までに目標の30口をみんな手分けして実現するために張り切っています」(福田事務局長)
- ★日立:「政治的影響力から言ったら15口は少ないんだけどね。条件が厳しいからなあ」「会議をもってやりますから目標の15はできますよ」(岩間事務局長)

- ★下館:「事務局会議で60口はみんなでやります。12月3日の会議で集約するので伊達さん心配しなくて大丈夫よ」(前田会長)
- ★ゆうき:「国民文化祭が忙しくて取り組めなかった。急ぎ12月初めに会議をもってやりますから。それまでにみんなに連絡してやってもらいますので昨年並は平気だと思います。ワインは2ケース頼みます」(叶谷事務局長)
- ★土浦:「18日の会議で70口は11月末までにみんなでする事になっていますので安心してください。どこでも昨年並というのはそんなに難しい事じゃあないとおもいますがね。ワインは3ケースです」(井上事務局長)
- ★古河:「昨年10口ね、少なかったなあ。15口はやりますよ」(野口代表)
- ★さかい:「昨年は取り組めなくて申し訳ありませんでした。職場で訴えて進めます」(金子代表)
- ★美浦:11月6日に個人賛同11口と労組3口で目標突破。



戦前を顧ない自衛隊の体質

鹿行平和委員会 田口 正敏

12月8日の太平洋戦争開戦記念日が近づいてきた。もとより戦後生まれの私にはこの間の事情について知る由もない。歴史の本より少し引用してみたい。

「あの十二月八日の朝感じたことを一言で言いますとざまあ一見ろです」辰野隆
「生きているうちにまだこんな嬉しいこんな痛快なこんなめでたい日に遭えるとは思わなかった。この数日と言わず、我等の頭の上に暗雲のごとく覆いかぶさっていた重苦しい憂うつは、十二月八日の大詔渙発とともに雲散霧消した」長与善郎

「戦時のニュースに胸轟くを覚える。何という巨きな構想構図であろう。アメリカ・イギリスが急に小さく見えて来た。われわれのように絶対信頼できる皇軍を持った国民は幸せだ」青野季吉
「戦争より恐ろしいのは平和である・・・奴隷の平和より戦争を!」亀井勝一郎

「何なれや心おごれる老体の毫碌国を撃ちてしやまむ」斎藤茂吉 (中央公論社 日本歴史(25)太平洋戦争)

これが大多数の国民の、多くの知識人・文化人の偽りの無い開戦時の反応だったのです。戦前、腐敗した政党政治がゆきづまり、軍部の台頭をゆるし、戦争に突入してしまった。その結果がいかに悲惨だったかは我々の知るところです。(茨城民報に詳しくかかせて頂きました。)

今、航空自衛隊トップの航空幕僚長が日本の侵略戦争を否定する論文を公表し、解任されたことが話題になっています。この田母神論文なるものは、①朝鮮や中国の了承を得ないで一方向的に軍を進めたことはないし侵略ではないだとか、②日米開戦はルーズベルトによって仕掛けられた罠だとか、自分に都合の良いとこどりの専門家の検証に耐えられない論文です。南京大虐殺は無かったとも主張しています。この現状にいつか来た道への危惧を感じるのは私だけでしょうか。

ある書物に「平和を作り出す人たちはさいわいである。彼らは神の子と呼ばれるであろう」(マタイ伝5章9節)と書かれています。平和のために献身活動することは人の在り方として、とても高く位置づけられています。

平和憲法を守り、地道に啓蒙宣伝をしつづけていくことが今もとめられているのだと思います。

平和かわら版

No.518
月3回 発行
2008.11.25

平和新聞茨城版

発行: 茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



忘れてはならない。12月8日！

憲法を守り活かす駅頭宣伝を成功させよう！

茨城県憲法改悪反対共同センターは8月9日（長崎原爆投下）に引き続き12月8日（太平洋戦争勃発日）に第3回全県統一宣伝行動を行います。田母神発言糾弾・自衛隊の海外派兵反対・軍事費削減など憲法を守り活かすための行動に各平和委員会でも積極的に参加されるようお願いいたします。宣伝駅頭及び責任団体は下記のとおりです。都合によって12月8日をずれる所が有るかもしれませんが責任団体と連絡をしてください。

第3回全県統一宣伝行動 12月8日(月)前後

宣伝場所	責任団体	宣伝場所	責任団体
1. 日立駅	民商	8. 取手駅	新婦人
2. 勝田駅	勝田労連	9. 牛久駅	新婦人
3. 水戸駅北口	民医連	10. 下館駅	農民連
4. 石岡駅	茨城労連	11. 古河駅	古河・猿島労連
5. 潮来市（スーパー等）	鹿行労連 民商	12. 守谷駅	鬼怒南労連
6. 土浦駅	民商	13. 常陸大宮駅	平和委員会
7. つくば駅	新婦人		



優しい笑顔に、秘められた苦勞

はばたき平和の会 T.H

私の家には義祖母（93歳）が同居しています。畑仕事が趣味で、いまだに畑まで片道1キロほどの道のり、大きなかごをかついでテクテクあるいていく元気なおばあちゃんです。私たちが夫婦げんかをしていても小言も言わず、「私もよくけんかをしたものだよ」と言ってくれるおばあちゃんを、自分の母親のように慕っています。そんなおばあちゃんは、食事や一緒に家事をする間に戦争時代の話をしてくれます。

亡おじいちゃん（私の義祖父）は、長男（私の義父）が1歳の時に出征し、6歳になるまで戻ってきませんでした。おばあちゃんは写真を見せて「これがお前のお父さんだよ」と言って聞かせていましたが、家に戻ってくるころには、白髪でやせ細っていたため、長男は「僕のお父さんはこんなおじいさんじゃない」と言ったそうです。出産のときは、家には他に頼る人もなく一人出産し、助産婦さんも間に合わず死産になってしまいました。2人の娘がいましたが、長女は幼いときに一緒に暮らしていなかったため父親になつかず、帰還後に生まれた次女をかわいがっていたといいます。出征中にマラリアに罹患したため体が弱くなり、すぐに体調を悪くしていたので、おばあちゃんは大変苦勞したそうです。

もうまもなく12月8日。航空自衛隊のトップが「あの戦争は侵略戦争ではなかった」と言い、この歴史観を支持する若者が少なくない、ともすれば戦争が正当化されてしまいそうな世の中に危惧を抱いています。武力での解決は話し合いよりもよっぽどたやすいのかもしれませんが、しかし、憲法で「戦争をしない」と謳うに至るまで、どれだけの犠牲があつたのでしょうか。昔話だからと言って話すおばあちゃんの優しい笑顔に、秘められた苦勞を思いました。話を聞く度に、幸せなはずの家族を分断するような戦争は二度と起こさないようにしなければと強く思います。



会員とのつながいを大事にして

守谷平和の会 斎藤 哲

守谷平和の会は11月9日(日)の午後2時より第3回総会を守谷公民館で行いました。総会は11名の参加で、本来は6月に予定していたのですが、少し遅れての総会となりました。1年間の行動報告、財政報告、来年度の若干の方針を提起し、討論の中では、それぞれの思いを出し合い、今後の活動に向け行動していくことを確認しました。

守谷平和の会独自では、学習会をするなどして会員が集まれるように心がけているのですが、なかなか行動に参加出来ない会員については訪問することにしていきます。集会をしたり、行動に参加してもらいたい時など、役員が各会員宅を訪ね、日ごろ会えない会員とのコミュニケーションを取ることが大切だと思い、定期的には出来ませんが訪問するようにしています。会員とのつながりが大事ではないかと思えます。

11月25日には、「意見広告」の最終確認で会員訪問を予定しています。目標に向け頑張ります。

戦時体験者を囲み

「すいとん」を食べるつどい

とき 12月7日(日) 11:00～13:30 参加費無料
ところ 東海村 真崎コミュニティセンター
主催 九条の会東海準備会

東海村在住の戦時体験者のご協力を得て、体験を聞き懇談します。お昼はみんなで「すいとん」を食べます。

お詫びと訂正

前号の記事に誤りがありましたので、お詫び訂正させていただきます。

☆笠間9条の会「アフガンの現状と自衛隊派兵恒久法」学習会

誤：12月7日(月) 笠間市公民館ふれあいルーム

→正：12月6日(土) 笠間市笠間公民館ふれあいルーム

追記：資料代 500円